

<目次>

1. はじめに	1	② 施工経目のひび割れ	75
1.1. 本必携の位置づけ	3	③ 温度応力ひび割れ	76
1.2. 用語の定義とその解説	6	④ 構造物周辺のひび割れ	77
2. 関連法規と点検体系	11	5.3. わだち掘れ	79
3. 舗装の種類とその構造特性	15	① 路床・路盤の圧縮変形によるわだち掘れ	84
3.1. 概論	16	② アスファルト混合物の塑性変形によるわだち掘れ	85
3.2. アスファルト舗装	20	③ アスファルト混合物の摩耗によるわだち掘れ	86
① 密粒度系アスファルト舗装	24	5.4. 縦断方向の凹凸	87
② ポーラスアスファルト舗装	26	① 単路部等における縦断方向の凹凸	92
3.3. コンクリート舗装	28	② 交差点部等における縦断方向の凹凸（コルゲーション）	94
① 普通コンクリート舗装	30	5.5. その他の損傷	95
② 連続鉄筋コンクリート舗装	32	① 寄り	97
③ 転圧コンクリート舗装	34	② くぼみ	98
3.4. その他の舗装	36	③ すべり抵抗性の低下	99
① 半たわみ性舗装	36	④ ポーラスアスファルト舗装の骨材飛散	100
② コンポジット舗装	37	⑤ ポーラスアスファルト舗装の空隙つまり、空隙つぶれ	102
4. 点検要領に基づくメンテナンスサイクルと点検・診断の方法	41	⑥ ポーラスアスファルト舗装における部分的な寄り（側方流動）	104
4.1. 点検要領に基づくメンテナンスサイクル	42	5.6. 緊急補修が必須の損傷	109
4.2. 点検・診断の方法	52	① ボットホール	110
5. アスファルト舗装の損傷事例	57	② 段差	112
5.1. 概説	58	6. コンクリート舗装の損傷事例	115
5.2. ひび割れ	59	6.1. 概説	116
5.2.1. 線状のひび割れ	64	6.2. 目地部の損傷	119
① 疲労ひび割れ	64	① 目地材のはみ出し、飛散	120
② わだち割れ	66	② 目地部の角欠け	122
③ 凍上によるひび割れ	68	6.3. 段差	125
5.2.2. 亀甲状のひび割れ	69	① 版と版との段差	126
① 路床・路盤の支持力低下（不足）によるひび割れ	69	② 隣接構造物と版の段差	128
② 融解期の路床・路盤の支持力低下によるひび割れ	70	③ 地下埋設物に伴う段差	130
③ 路床・路盤の沈下によるひび割れ（不等沈下によるひび割れ）	71	④ アスファルト舗装との継目部の段差	132
④ アスファルトの劣化・老化によるひび割れ	72	6.4. ひび割れ	135
⑤ 基層の剥離によるひび割れ	73	① 横ひび割れ	138
5.2.3. その他のひび割れ	74	② 縦ひび割れ	140
① リフレクションクラック	74	③ Y型・クラスタ型ひび割れ	141
⑨ 沈下ひび割れ	147	④ 隅角ひび割れ	142
⑩ 不規則ひび割れ	148	⑤ Dクラック	143
⑪ ホンピングによるエロージョン	149	⑥ 面状・亀甲状ひび割れ	144
6.5. その他の損傷	151	⑦ プラスチック収縮ひび割れ	145
① わだち掘れ	152	⑧ 円弧状ひび割れ	146
② ボットホール	154		
③ スケーリング	155		
④ ポリッシング	156		
コラム① 舗装の役割	18		
コラム② IRI（International Roughness Index）とは	22		
コラム③ 結果的にコンポジット舗装となった区間における目地部のリフレクションクラック	38		
コラム④ 使用目標年数の設定	47		
コラム⑤ アスファルト混合物の剥離	106		
付録1 補修工法の例	157		
付録2 直轄国道の記録様式	173		
参考資料 舗装点検要領（平成28年10月国土交通省 道路局）	177		